

問1 アメリカ合衆国における「ヒスパニック」と呼ばれる人々の特徴や増加の背景について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2017年 沖縄公立入試 類似）

1. 共通の言語としてスペイン語を使用し、メキシコやカリブ海諸国などの近隣地域からの移住者が大きな割合を占めている。
2. 17世紀にイギリスなどの北西ヨーロッパから自由を求めて移住してきた人々であり、英語を公用語として広めた。
3. アフリカ大陸からかつて強制的に連れてこられた人々の子孫であり、南部の綿花地帯を中心に居住していた歴史を持つ。
4. カナダとの国境に近い北部の州に多く住んでおり、主にフランス語を公用語として用いる人々の総称である。

問2 五大湖周辺からピッツバーグにかけての資源分布を示す資料において、四角の記号で示される石炭や、三角の記号で示される鉄鉱石の産地が近隣に点在している状況が確認できる都市はどこですか。（2022年 群馬県公立入試 類似）

1. ピッツバーグ
2. ヒューストン
3. サンフランシスコ
4. ニューオーリンズ

問3 情報化の進展に伴う各国の高校生の生活習慣の国際比較について、アメリカ合衆国のインターネット利用状況と人間関係の傾向を述べた文として正しいものを次から選びなさい。（2017年 千葉県公立入試 類似）

1. 4時間以上利用する生徒の割合が3割を超え、ネット上のみ知り合いが50人以上いる割合も他国と比較して高い傾向にある。
2. インターネットの利用時間は他国に比べて極めて短い、ネット上のみ友人数は他国を圧倒して多い。
3. 利用時間は日本と同程度であるが、インターネット上の友人の数は4か国中で最も少なく、対面での関係を重視している。
4. 1日の利用時間が4時間以上の層は一定数存在するが、ネット上のみで会ったことのない友人が50人以上いる生徒は全体の1%未満である。

問4 主要国の電源構成を比較した統計資料において、火力発電が約68.6パーセントと大きな割合を占め、次いで原子力発電が約19.2パーセント、水力発電が約6.3パーセントとなっている国はどこですか。（2020年 三重公立入試 類似）

1. アメリカ合衆国
2. フランス
3. カナダ
4. 日本

問5 アメリカ合衆国の経済・社会指標の特徴について、地理的条件や産業の背景を踏まえて説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2024年 山形公立入試 類似）

1. 世界最大の経済規模を背景に、1人あたりの国民総所得と発電量はともに極めて高いが、広大な国土を持つため人口密度は日本よりも低い。
2. 1人あたりの国民総所得は世界最高水準であるが、省資源化が進んでいるため、年間の総発電量は日本の約半分程度に抑えられている。
3. 広大な国土全域に人口が密集しているため人口密度が極めて高く、それが巨大な国内市場を形成して国民総所得を押し上げている。
4. 工業化が遅れているため、発電量はインドやエジプトなどの新興国を下回っているが、1人あたりの国民総所得だけが突出して高い。

問6 ある国における貿易の統計を確認すると、輸出相手国の第1位がカナダ、第2位がメキシコ、第3位が中国となっています。また、輸入についても中国、カナダ、メキシコ、日本が上位を占めています。輸出総額が約1兆4800億ドル、輸入総額が約2兆2600億ドルという世界最大級の貿易規模を持つこの国はどこですか。（2014年 和歌山公立入試 類似）

1. アメリカ合衆国
2. ブラジル
3. ドイツ
4. オーストラリア

問7 気象に関する用語のうち、「ハリケーン」の説明として最も適切なものはどれか。（2023年 青森県公立入試 類似）

1. カリブ海やメキシコ湾周辺で発生し、北アメリカ大陸南部などに被害をもたらす強い熱帯低気圧
2. フィリピン沖などの北西太平洋で発生し、東アジア帯に風水害をもたらす強い熱帯低気圧
3. ベンガル湾などのインド洋で発生し、南アジアなどの沿岸部に高潮被害をもたらす強い熱帯低気圧
4. アメリカ合衆国の中西部の平原で発生し、短時間で局地的に甚大な被害をもたらす竜巻

問8 1855年に開通し、大西洋と太平洋の二つの大洋をつなぐ物流の要として機能した北アメリカの鉄道について、20世紀初頭にその貿易上の役割が大きく低下した理由と、現在の主な活用方法として適切な説明はどれですか。（2023年 東京都公立入試 類似）

1. 1914年にパナマ運河が開通し、船舶による直接航行が可能になったため、現在は歴史的価値を生かした観光資源として活用されている。
2. シベリア鉄道の全通により、ユーラシア大陸を経由する輸送が主流となったため、現在は大部分が貨物専用の廃線となっている。
3. スエズ運河の開通によって欧州からの航路が短縮されたため、現在は主に近隣諸国の通勤路線として活用されている。
4. オーストラリア連邦鉄道の成功により、羊毛輸送の拠点が南半球に移ったため、現在は軍事的な補給路として活用されている。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 共通の言語としてスペイン語を使用し、メキシコやカリブ海諸国などの近隣地域からの移住者が大きな割合を占めている。	ヒスパニックはスペイン語を母国語とする中南米地域にルーツを持つ人々を指します。地理的に近いメキシコからの移民が特に多く、カリフォルニア州やテキサス州といった南部の州で大きなコミュニティを形成しています。彼らの増加に伴い、アメリカ国内の看板や放送、行政サービスにおいて、英語とスペイン語が併記されるケースが増えるなど、文化面でも多大な影響を与えています。
問2	答え 1 ピッツバーグ	アメリカ合衆国北東部に位置するピッツバーグは、原料産地に近いという立地条件（原料指向型）を活かして発展しました。これに対し、ヒューストンは石油化学工業、サンフランシスコ周辺は先端技術産業（シリコンバレー）といった、異なる特徴を持つ工業都市です。
問3	答え 1 4時間以上利用する生徒の割合が3割を超え、ネット上のみでの知り合いが50人以上いる割合も他国と比較して高い傾向にある。	アメリカ合衆国では、デジタルネイティブ世代の生活においてインターネットが深く浸透しています。統計データに基づくと、1日のインターネット利用時間が4時間を超える生徒の割合は、日本、中国、韓国といったアジア諸国と比較しても高い水準にあります。さらに、物理的に会ったことのない相手ともインターネットを通じて積極的に人間関係を構築しており、50人以上のネット上の友人を持つ生徒が2割を超えるなど、他国とは異なるコミュニケーションの広がりが見られるのが特徴です。
問4	答え 1 アメリカ合衆国	アメリカ合衆国は、自国で産出される石炭や天然ガス（シェールガスを含む）を背景に、火力発電が電源構成の約7割を占めています。同時に、原子力発電も約2割と重要な役割を果たしているのが特徴です。これに対し、フランスは原子力発電が約7割、カナダは水力発電が約半数を占めており、日本は東日本大震災以降の原子力発電所の停止等の影響で火力発電が9割弱に達しているという違いがあります。
問5	答え 1 世界最大の経済規模を背景に、1人あたりの国民総所得と発電量はともに極めて高いが、広大な国土を持つため人口密度は日本よりも低い。	アメリカ合衆国は高度に工業化された世界最大の経済大国であり、国民の豊かな生活水準を示す「1人あたりの国民総所得」や、産業・家庭での膨大なエネルギー消費を示す「発電量」において、世界でも際立って大きな数値を示します。一方で、日本の約25倍という広大な国土面積を持つため、総人口は多いものの、単位面積あたりの人口を示す「人口密度」は、日本などの島国と比較すると低い値（約36人/km ² ）になるのが地理的な特徴です。
問6	答え 1 アメリカ合衆国	北米自由貿易協定（NAFTA）やその後のUSMCAの影響もあり、陸続きの隣国であるカナダやメキシコとの経済的結びつきが非常に強いのが特徴です。世界最大の経済大国として、アジアの中国や日本、ヨーロッパのドイツやイギリスなど、世界中の国々と膨大な額の取引を行っています。
問7	答え 1 カリブ海やメキシコ湾周辺で発生し、北アメリカ大陸南部などに被害をもたらす強い熱帯低気圧	ハリケーンは、西インド諸島を含むカリブ海やメキシコ湾周辺で発生する強い熱帯低気圧の名称である。他の選択肢に関しては、北西太平洋で発生するものは台風（台風）、インド洋で発生するものはサイクロン、アメリカ中西部などで発生する竜巻はトルネードと呼ばれる。
問8	答え 1 1914年にパナマ運河が開通し、船舶による直接航行が可能になったため、現在は歴史的価値を生かした観光資源として活用されている。	北アメリカの大陸横断鉄道（またはそれに類する大洋をつなぐ鉄道）は、当初、大西洋と太平洋を陸路で結ぶ唯一の効率的な輸送手段として、19世紀半ばの貿易において極めて重要な役割を果たしました。しかし、1914年にパナマ運河が完成したことで、船舶が大陸を横断せずに二つの海を行き来できるようになったため、物流の主役を運河に譲ることとなりました。現在では、その歴史的な背景や壮大な景観を楽しむための観光資源として再評価され、利用されています。